

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月31日

上場会社名 IDEC株式会社
 コード番号 6652 URL <http://www.idec.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 船木 俊之
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部部長 (氏名) 西山 嘉彦
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

上場取引所 東大

TEL 06-6398-2500

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	7,887		790		891		121	
20年3月期第1四半期	8,264	6.0	787	11.2	954	0.3	601	402.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
21年3月期第1四半期	3.91	3.90
20年3月期第1四半期	18.73	18.37

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円銭
21年3月期第1四半期	37,232	27,523	27,523	73.2	73.2	876.11
20年3月期	37,700	27,652	27,652	72.7	72.7	881.58

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 27,251百万円 20年3月期 27,413百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期		30.00		30.00	60.00
21年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期連結累計期間	17,500	2.3	2,200	2.9	2,200	3.8	1,350	11.3	43.41
通期	35,500	2.8	4,650	6.5	4,650	18.6	2,800	24.9	90.05

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社(社名)) 除外 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期 38,224,485株	20年3月期 38,224,485株
期末自己株式数	21年3月期第1四半期 7,119,018株	20年3月期 7,129,112株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期 31,098,741株	20年3月期第1四半期 32,117,686株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想は、平成20年5月12日公表時から変更してありません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいてありますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における世界経済は、高騰を続ける原油価格、原材料等のコスト上昇圧力、米国経済の減速等により設備投資需要に停滞感が強まりました。我が国経済におきましても国内設備投資の伸びが鈍化し景気の足踏み感が見られました。

当社グループの第1四半期の業績は、売上高につきましては、国内売上高においては、主力の制御用操作スイッチや安全関連機器製品が好調に推移しました一方で、システム関連製品が低調であり49億6千万円（前年同期比1.3%減）となりました。海外では、北米地域は現地通貨ベースの売上高は前年同期を上回りましたが、前年同期に比べ大幅な円高であったため、円換算ベースでの売上高は減少いたしました。その結果、アジア地域は依然として好調を維持し売上高が増加しておりますが、海外売上高は、29億2千6百万円（前年同期比9.6%減）となりました。以上の結果、全体の売上高は、78億8千7百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

利益面におきましては、国内において収益力の高い主力製品群が比較的好調であったこともあり、原材料等の価格高騰による影響は依然続いているものの、売上原価率は、前年同期比1.2ポイント改善（前期51.7%が当期50.5%）いたしました結果、営業利益は、前年同期微増の7億9千万円（前年同期比0.3%増）となりました。また、経常利益は、8億9千1百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

第1四半期純利益については、すでに公表しておりますとおり、投資有価証券評価損205百万円および持分法による投資損失426百万円を計上いたしました影響により、1億2千1百万円（前年同期比79.8%減）となりました。なお、投資有価証券の評価につきましては、四半期決算期末日および年度決算期末日の時価により洗替えをいたしますので、投資有価証券評価損および持分法による投資損失の計上額が変動する場合、もしくは計上しない場合があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期末の総資産の額は372億3千2百万円となり、前連結会計年度末より4億6千8百万円減少いたしました。これは、主に配当金の支払いによる現金及び預金の減少によるものです。

負債総額は、97億8百万円となり、前連結会計年度末より3億3千9百万円減少しております。これは、主に未払金及び未払費用等の流動負債の減少によるものです。

純資産につきましては、275億2千3百万円となり、前連結会計年度末より1億2千8百万円減少いたしました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ5億7百万円減少し、63億7千3百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、4億7千3百万円の収入となり、投資活動によるキャッシュ・フローは、主に固定資産の取得により3億5百万円の支出となりました。

以上により、フリーキャッシュ・フローは1億6千7百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払いにより9億8千5百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

上記記載の通りであります。特に、営業および経常利益については、ほぼ当初計画どおりの状況で推移しております。したがって、第2四半期累計期間ならびに通期の業績予想につきましては、連結・個別ともに平成20年5月12日発表における業績予想から修正しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計基準等の改正に伴う変更)

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
2. 当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用し、評価基準については、総平均法による低価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。なお、従来の方法によった場合に比べて、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。
3. 当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。なお、これにより、期首剰余金が1億4千4百万円減少しております。なお、従来の方法によった場合に比べて、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。
4. 当第1四半期連結会計期間より、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。
また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。
なお、従来の方法によった場合に比べて、これによる損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,373	6,880
受取手形及び売掛金	6,205	6,764
商品及び製品	3,790	3,296
原材料	2,302	2,347
仕掛品	906	801
貯蔵品	92	89
繰延税金資産	675	844
その他	556	531
貸倒引当金	73	53
流動資産合計	20,828	21,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,120	4,111
機械装置及び運搬具	1,296	1,308
工具、器具及び備品	849	895
リース資産	384	-
土地	4,405	4,387
建設仮勘定	163	192
有形固定資産合計	11,219	10,896
無形固定資産	270	221
投資その他の資産		
投資有価証券	2,216	2,472
繰延税金資産	1,043	982
その他	1,758	1,729
貸倒引当金	104	105
投資その他の資産合計	4,914	5,078
固定資産合計	16,403	16,197
資産合計	37,232	37,700

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,678	3,800
短期借入金	838	836
未払金	317	729
未払費用	615	1,399
未払法人税等	424	659
リース債務	163	-
賞与引当金	414	-
預り金	1,538	1,381
その他	75	40
流動負債合計	8,064	8,845
固定負債		
退職給付引当金	1,275	1,126
役員退職慰労引当金	71	71
リース債務	291	-
その他	5	3
固定負債合計	1,643	1,201
負債合計	9,708	10,047
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,056	10,056
資本剰余金	9,690	9,693
利益剰余金	14,425	15,377
自己株式	6,408	6,417
株主資本合計	27,763	28,710
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	161	409
為替換算調整勘定	350	887
評価・換算差額等合計	511	1,297
新株予約権	26	22
少数株主持分	245	217
純資産合計	27,523	27,652
負債純資産合計	37,232	37,700

(2) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	7,887
売上原価	3,984
売上総利益	3,902
販売費及び一般管理費	3,112
営業利益	790
営業外収益	
受取利息	19
受取配当金	13
受取賃貸料	18
為替差益	141
その他	22
営業外収益合計	214
営業外費用	
支払利息	15
持分法による投資損失	80
その他	17
営業外費用合計	113
経常利益	891
特別利益	
固定資産売却益	0
特別利益合計	0
特別損失	
固定資産売却損	0
固定資産廃棄損	0
投資有価証券評価損	205
持分法による投資損失	426
特別損失合計	632
税金等調整前四半期純利益	259
法人税、住民税及び事業税	133
法人税等調整額	14
法人税等合計	118
少数株主利益	19
四半期純利益	121

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	259
減価償却費	309
貸倒引当金の増減額(は減少)	2
退職給付引当金の増減額(は減少)	10
受取利息及び受取配当金	32
支払利息	15
為替差損益(は益)	3
持分法による投資損益(は益)	506
投資有価証券評価損益(は益)	205
固定資産売却損益(は益)	0
固定資産廃棄損	0
売上債権の増減額(は増加)	800
たな卸資産の増減額(は増加)	360
仕入債務の増減額(は減少)	305
その他	437
小計	950
利息及び配当金の受取額	32
利息の支払額	54
法人税等の支払額	455
営業活動によるキャッシュ・フロー	473
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	271
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	5
投資有価証券の取得による支出	35
長期貸付金の回収による収入	1
その他	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	305
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	0
自己株式の売却による収入	10
配当金の支払額	938
少数株主への配当金の支払額	1
リース債務の返済による支出	55
財務活動によるキャッシュ・フロー	985
現金及び現金同等物に係る換算差額	310
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	507
現金及び現金同等物の期首残高	6,880
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,373

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

当社グループは、制御機器関連製品及び商品の製造、販売を主たる事業として行っております。従たる事業として、マーキングシステムの製造、販売等を行っておりますが、小規模な事業であり、全セグメントの売上高の合計及び営業損益の合計額に占める各割合が、いずれも10%未満でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	日 本	北 米	欧 州	アジ・パシフィック	計	消 去 又 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	5,143	1,237	297	1,209	7,887	-	7,887
(2)他社との内部売上高又は振替高	1,124	31	0	696	1,851	1,851	-
計	6,267	1,268	297	1,905	9,738	1,851	7,887
営 業 費 用	5,814	1,143	253	1,719	8,930	1,833	7,096
営 業 利 益	452	124	44	186	807	17	790

(注)1. 国又は地域の区分の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北 米 ----- 米国、カナダ

欧 州 ----- ドイツ、イギリス

アジ・パシフィック ----- 中華人民共和国、台湾、オーストラリア、シンガポール

[海外売上高]

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	北 米	欧 州	アジ・パシフィック	その他の地域	計
海外売上高	1,227	550	1,125	22	2,926
連結売上高					7,887
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	15.5	7.0	14.3	0.3	37.1

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北 米 ----- 米国、カナダ

欧 州 ----- ドイツ、イギリス、フランス、デンマーク等

アジ・パシフィック ----- 中華人民共和国、台湾、オーストラリア、シンガポール等

その他の地域 ----- 中南米等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金 額
売 上 高	8,264
売 上 原 価	4,268
売 上 総 利 益	3,996
販売費及び一般管理費	3,208
営 業 利 益	787
営 業 外 収 益	(231)
受 取 利 息	37
受 取 配 当 金	12
受 取 賃 貸 料	12
為 替 差 益	147
そ の 他	21
営 業 外 費 用	(64)
支 払 利 息	15
売 上 割 引	3
持分法による投資損失	12
そ の 他	33
経 常 利 益	954
特 別 利 益	1
特 別 損 失	0
税金等調整前四半期純利益	955
法人税、住民税及び事業税	192
法 人 税 等 調 整 額	147
少 数 株 主 利 益	14
四 半 期 純 利 益	601

「参考資料」

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期連結累計期間
	(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	955
減価償却費	231
貸倒引当金の減少額()	28
退職給付引当金の減少額()	24
受取利息及び配当金	50
支払利息	15
為替差損益	40
持分法による投資損益	12
売上債権の減少額	503
たな卸資産の増加額()	1
仕入債務の減少額()	167
長期未払金の減少額()	217
その他の	398
小計	789
利息及び配当金の受取額	51
利息の支払額	49
法人税等の支払額	407
営業活動によるキャッシュ・フロー	383
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	399
有形固定資産の売却による収入	2
無形固定資産の取得による支出	18
投資有価証券の取得による支出	0
その他の	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	456
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額	30
自己株式の取得による支出	0
自己株式の売却による収入	22
配当金の支払額	967
財務活動によるキャッシュ・フロー	915
現金及び現金同等物に係る換算差額	209
現金及び現金同等物の減少額()	778
現金及び現金同等物期首残高	7,490
現金及び現金同等物四半期末残高	6,712

「参考情報」

セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

当社グループは、制御機器関連製品及び商品の製造、販売を主たる事業として行っております。従たる事業として、マーキングシステムの製造、販売等を行っておりますが、小規模な事業であり、全セグメントの売上高の合計及び営業損益の合計額に占める各割合が、いずれも10%未満でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日) (単位:百万円)

	日 本	北 米	欧 州	アジ・パシフィック	計	消 去 又 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	5,295	1,359	267	1,342	8,264	-	8,264
(2)他社間の内部売上高又は振替高	1,131	31	-	711	1,874	1,874	-
計	6,427	1,390	267	2,053	10,139	1,874	8,264
営 業 費 用	5,978	1,295	247	1,817	9,339	1,861	7,477
営 業 利 益	448	95	19	236	800	12	787

(注)本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北 米 ----- 米国、カナダ

欧 州 ----- ドイツ、イギリス

アジ・パシフィック ----- 中華人民共和国、台湾、オーストラリア、シンガポール

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日) (単位:百万円)

	北 米	欧 州	アジ・パシフィック	その他の地域	計
海外売上高	1,350	756	1,114	17	3,238
連結売上高					8,264
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	16.3	9.2	13.5	0.2	39.2

(注)1.各区分に属する主な国又は地域

北 米 ----- 米国、カナダ

欧 州 ----- ドイツ、イギリス、フランス、デンマーク等

アジ・パシフィック ----- 中華人民共和国、台湾、オーストラリア、

シンガポール等

その他の地域 ----- 中南米等

2.海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

6. その他の情報

[販売の状況]

当社グループは単一事業セグメントとしておりますので、製品の種別区分にて掲記しております。

(単位：百万円)

製 品 別	前第1四半期 連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		
	金 額	構成比	金 額	構成比	前期比
		%		%	%
制 御 機 器 製 品	4,326	52.3	4,451	56.4	102.9
制御装置及びFAシステム製品	1,484	18.0	1,127	14.3	75.9
制御用周辺機器製品	1,450	17.6	1,406	17.8	97.0
防爆・防災関連機器製品	317	3.8	344	4.4	108.3
そ の 他 の 製 品	684	8.3	557	7.1	81.4
合 計	8,264	100.0	7,887	100.0	95.4